

報道機関各位



我孫子市

Abiko city

令和2年8月25日

報道提供資料

The World Doll Private Museum 世界の人形館代表 高 康治氏

寄付金贈呈式を開催

The World Doll Private Museum 世界の人形館代表の高 康治（こう やすはる）氏（83歳）より、本市の発展のために、1千500万円のご寄付をいただいたため、寄付金の贈呈式を開催します。

今回、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は経済や生活に大きなダメージを与え、社会全体が暗い流れにある中、敢えてこのような状況だからこそ地域や社会を元気に明るくしたいという思いから市へ寄付することになりました。

高氏は、「世界の人形館」を通して地域の活性化やグローバル化に取り組むとともに、市内小学校・大学や市民団体での講義・講演や、市へ公園や緑地に愛着や親しみをもって利用していただけることを願って公園等にベンチを設置する「かたらいベンチ」の寄付、また市内の市民団体への活動資金の支援、市内小中学校への地球儀寄贈など、寄付活動や地域を支える活動にも取り組んできました。

※The World Doll Private Museum 世界の人形館：高氏が50年の間、世界のすべての国と北極点・南極を含めて275の国や地域を巡り、集めた人形や置物、仮面、紙幣コインなど約10万点を自宅に展示し無料開放している人形館。

【寄付金贈呈式】

日 時：令和2年8月28日（金）13時30分から 市役所市長応接室

【高 康治氏プロフィール】

1937年4月大阪市生。大阪大学卒業、三井物産入社。69年旧ソ連出張、74年～77年クウェート駐在、79年～84年インドネシアジャカルタ駐在。リタイヤ後、世界各地を巡る。95年南極、北極点、北朝鮮へ。2007年アフガニスタン、ソマリアへ。09年世界の人形館の無料公開を始める。11年南スーダンを旅し世界のすべての国を訪問。

世界の人形館の運営のほか、講演や講義、地球儀寄贈に尽力。新聞やテレビ、ラジオなど様々なメディアで紹介。「私はワールドトラベラー世界257カ国・地域を旅した男」「世界を動かす少数民族」「素顔のイスラム」など著書も多数。

問い合わせ

総務部秘書広報課 担当 高見澤

電話：04-7185-1111（内272）